

平成23年度森林・林業白書の作成方針（案）

1. 特集章のテーマ

平成23年度森林・林業白書においては、「東日本大震災からの復興に向けて」を特集章のテーマとする。本年3月に発生した東日本大震災により、森林・林業・木材産業分野においても、甚大な被害が発生しており、震災からの復興に当たっては、合板等の供給体制の整備、海岸防災林の整備等の課題が挙げられている。

このため、特集章では、東日本大震災による被害状況、復旧・復興に向けた構想の策定状況を紹介した上で、森林・林業分野における復旧・復興の取組状況を整理して、今後の課題を提示することとする。

2. 作成方針

（1）平成23年度の森林及び林業の動向

（ア）トピックス

白書の冒頭にトピックスを配置する。トピックスでは、国民に広く周知すべき特徴的な動きを白書本体から抜き出して、一般の読者向けに平易に紹介・解説する。

（イ）本体

白書の本体は、データ・図表・事例等を盛り込みつつ、行政・団体・大学等の関係者の実務に資するような現状・課題の分析を中心に記述する。具体的には以下の通り。

- ①第Ⅰ章を特集章とし、第Ⅱ章以下を通常章とする。
- ②特集章は、「東日本大震災からの復興に向けて」をテーマとする。
- ③通常章は、例年通り、「温暖化対策」「森林」「林業」「木材産業」「国有林」の章立てとする。

（2）平成23年度に講じた森林及び林業施策、平成24年度に講じようとする森林及び林業施策

「講じようとする施策」については、本年7月に策定される新たな「森林・林業基本計画」を踏まえて、項目立ての整理を行う。（以上）

(別添)

林政審議会施策部会における審議スケジュール(案)

23年 7月 第1回施策部会

- ・作成方針(案)の検討

10月 第2回施策部会

- ・平成23年度森林及び林業の動向(構成と内容)

24年 2月 第3回施策部会

- ・平成23年度森林及び林業の動向(1次案)
- ・平成24年度森林及び林業施策(構成(案))

3月 第4回施策部会

- ・平成23年度森林及び林業の動向(2次案)
- ・平成24年度森林及び林業施策(案)

3月 林政審議会

- ・平成23年度森林及び林業の動向(案)
- ・平成24年度森林及び林業施策(案)

(諮問・答申)

4月下旬 閣議決定・国会提出・公表

これまでの森林・林業白書（林業白書）の特集について

年度	テーマ名
昭和 47 年度	国民生活と森林・林業、国有林野事業の課題
48 年度	森林資源をめぐる課題
49 年度	林業の発展と山村地域の課題
50 年度	林業の発展と林家の課題
51 年度	林業の地域的発展をめぐる課題
52 年度	木材需給と林業発展の課題
53 年度	林業の発展と森林資源の整備をめぐる課題
54 年度	地域林業の担い手育成をめぐる課題
55 年度	木材需給構造の変化と流通加工部門の対応
56 年度	林業経営の現状と林業発展の課題
57 年度	森林管理の現状と緑資源確保の確保
58 年度	林政の推進と国有林野
59 年度	国産材時代への挑戦
60 年度	森林資源整備の新たな展開を目指して
61 年度	試練にたつ日本林業とその活力回復に向けて
62 年度	新たな林業技術体系の構築
63 年度	豊かな国民生活のための森林づくり
平成 元年度	国民のニーズにこたえる木材の供給と国内森林資源の有効活用
2 年度	森林管理とその担い手のあり方
3 年度	森林の管理と山村の活性化
4 年度	地球環境を守る森林・林業
5 年度	森林と木の時代を目指して ー森林・林業、木材産業の 30 年の回顧と展望ー
6 年度	森林文化の新たな展開を目指して
7 年度	林業、木材産業の活性化に向けて
8 年度	木材の消費・流通構造と国産材供給の課題
9 年度	国有林野事業の抜本的改革
10 年度	木材の利用推進と森林の適切な整備 ー木材を軸とした循環型社会の構築に向けてー
11 年度	世紀を超えた森林整備の推進 ー安全な国土と豊かなくらしの実現に向けてー
12 年度	これまでの林政の推移と新たな基本政策の方向
13 年度	森林と国民との新たな関係の創造に向けて
14 年度	世界の森林の動向と我が国の森林整備の方向
15 年度	新たな「木の時代」を目指して
16 年度	次世代へと森林を活かし続けるために
17 年度	国民全体で支える森林
18 年度	健全な森林を育てる力強い林業・木材産業を目指して
19 年度	林業の新たな挑戦
20 年度	低炭素社会を創る森林
21 年度	林業再生に向けた生産性向上の取組
22 年度	木材の需要拡大ー新たな「木の文化」を目指してー

注：特集は昭和 47 年度から掲載